

令和7年度 総合的な学習の時間 全体計画

127 世田谷区立芦花中学校

東京都教育委員会 教育目標	学習指導要領 第4章 総合的な学習の時間 第1 目標	学校教育目標
子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、 ○互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間 ○社会の一員として、社会に貢献しようとする人間 ○自ら学び考え行動する、個性と想像力豊かな人間の育成に向けた教育を重視する。 「東京都教育ビジョン(第5次)」より 4 主体的に社会の形成に参画する態度を育む教育 8 子供たちの心身の健やかな成長に向けたきめ細かいサポートの充実 9 家庭・地域・社会と学校とが連携・協働する教育活動の推進	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析する、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	心身ともに健康で、自立した社会人の育成を目指し、次の目標を設定する。 ・自ら考え向上しようとする人 ・責任感と思いやりのある人 ・健康でねばり強い人 生徒の実態 ・芦花小児童との交流活動では生徒が先生役を務めている。 ・指示されたことはできるが、自ら考え、判断し、行動することは不得手である。 ・地域ボランティア等に意欲的に参加する姿勢がある。 ・個性や適性を踏まえ将来像との関連を図った進路選択をする意識が弱い。 願い 保護者 将来の夢や希望をもち、自己実現できる人になってほしい。 地域 地域に貢献できる人になってほしい。 教師 自分の未来を切り拓く力を身に付けてほしい。

総合的な学習の時間 指導の重点
○各教科の見方・考え方を総合的に働かせて、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」のプロセスを重視した探究的な学習を重視する。 ○3年間の指導計画及び年間指導計画の中で、「職業調べ」や「職場体験」、「プロジョブトーク」「上級学校訪問授業」などの「キャリア教育」の視点を活かす取組を推進する。 ○各教科で学んだ知識、技能などを横断的・総合的に活用できるよう工夫し、知的好奇心を喚起し、学習意欲や主体的に学習に取り組む態度、思考力、判断力、表現力等の育成を図る。 ○SDGsに関わる内容をテーマに、自分の考えや未来への希望・提案等を意見文等として作成、発表させることを通して、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する能力を育成する。

目指す学校像
“芦花中生徒と、関わるすべての人のウェルビーイングな未来のために” ○生徒一人一人のウェルビーイングの向上のために、学習や諸活動に取り組む学校 ○教職員が生徒の成長のために、自らの指導力の向上を図る学校 ○家庭・地域社会と一体となって子供を育む学校

指導の目標と学習活動			
	1年	2年	3年
目標	・学ぶことの意味や大切さを理解し、進んで生活や学習に取り組む。 ・自分の興味・関心等を理解し、長所を役立てようとする。 ・社会で働く人への理解を通して、自分の未来の夢や目標をもつ。 ・自分の意見や考えをもち、わかりやすく相手に伝える。	・現在の学びが将来につながっていることを理解し、計画的に学習する。 ・自分の個性を理解し、授業や行事の中で積極的に役割を果たす。 ・自分の将来像のイメージをもち、進路に関する情報を収集、整理する。 ・生活のあらゆる場面で、適切なコミュニケーションを図る。	・苦手なことや課題となることに粘り強く取り組み、解決する。 ・集団での活動の大切さを理解し、最上級生としての自覚と責任をもつ。 ・中学校卒業後の適切な進路を、自らの意志と責任で選択する。 ・問題を解決するために論理的に考え、表現する力をつける。
学習活動(育成を目指す資質・能力)	キャリア教育(学びに向かう力、自己理解、他者理解、社会参画) ・ボランティア活動 ・自然体験学習 ・身近な人の職業調べ ・学ぶこと、働くことの意義 ・プロジョブトーク 集団活動(思考力、判断力、表現力等) ・集団作り ・地域についての調べ学習	キャリア教育(学びに向かう力、自己理解、他者理解、社会参画) ・進路学習(職業と適性) ・職場体験学習 ・上級学校調べ ・上級学校訪問授業 集団活動(思考力、判断力、表現力等) ・地域についての調べ学習	キャリア教育(学びに向かう力、自己理解、他者理解、社会参画) ・進路計画 ・進路学習(進路説明会) ・上級学校訪問 集団活動(思考力、判断力、表現力等) ・伝統文化の調べ学習

発表方法	評価	学年・学級経営	芦花小学校との連携	家庭・地域と学校との連携
・プレゼンテーション ・レポート ・スピーチなど	・ポートフォリオ ・個人内評価 ・指導と評価の一体化	・キャリア教育部と学年の連携 ・学年会による共通理解	・小中合同研究での共通理解 ・学校行事での交流	・地域の人材を活用する。 ・身近な人へインタビュー ・三者の相談